

はじめに



^{いにしえ}
「古^{いにしえ}の都から環境の都へ」

長岡京市は、水と緑の自然に恵まれた歴史あるまちとして発展してきました。

この自然を守り育み、次の世代へ継承していくために長岡京市は、多くの市民や関係者の皆様の総意を得て、平成21年4月に「“環境の都”長岡京市環境都市宣言」を行いました。

21世紀は環境の世紀と言われています。今日の社会にあって環境問題は、誰もが避けて通ることのできない重要な問題であり、その内容は地球規模で広がりを見せています。特に、私たちの日々の生活や社会経済活動による二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量の増加によって、地球温暖化対策が大きな問題となっています。

私たちは、便利で快適な生活を求める余り、多くの無駄と浪費を繰り返しているのではないのでしょうか。物質的な豊かさの中に潜む目に見えない地球温暖化という問題について、私たち一人ひとりがこの問題の当事者であることを自覚し、自らの身近なところから行動していくことが求められています。

現在のところ長岡京市では、世界各地で発生しているような極端な地球温暖化現象は見られませんが、私たちの身近なところでは、早咲きの桜や紅葉しないもみじ、例年になく猛暑や寒冷の気候など、いつもと少し違うなど感じるのではないのでしょうか。

長岡京市には、市内の4割を占める西山の森林や小泉川、小畑川等の水辺環境、市街地に点在する農地による緑の創出等、自然と都市のバランスのとれた景観が保たれています。このまちを私たちの手で次代の子や孫へと継承し続けなければなりません。

長岡京市は、環境都市宣言をしたまちとして、真に環境都市として誇れるまちづくりに取り組むことを決意し、その具体的な取り組みの一つとして、「長岡京市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）ー持続可能な未来（アース）プランー」を策定いたしました。

長岡京市が持続可能なまちとして未来に向かって発展し続けられるように、市民、企業、諸団体と行政が、総ての人々の力を結集し、協働してこの計画にある8つの取組みに、着実に取り組んで参りたいと考えています。

最後に、この計画の策定に多大なご尽力をいただきました地球温暖化対策実行計画推進協議会委員の皆様とワークショップやパブリックコメントで貴重なご意見、ご提言をいただきました方々に心から感謝申し上げます。

平成23年3月

長岡京市長 **小田 豊**

目次

計画策定にあたって	1
第1章 計画策定の背景	
1 地球温暖化をめぐる諸問題	2
2 地球温暖化対策に係る国内の主な取組み	5
第2章 長岡京市地球温暖化対策実行計画の基本的事項	
1 基本方針	8
2 計画の位置づけ	8
3 計画期間	9
4 対象とする温室効果ガス	10
5 対象部門	10
6 削減目標	11
第3章 長岡京市の地域概況	
1 長岡京市の地勢	12
2 人口・世帯数	15
3 工業	15
4 公共交通等の利用動向	16
5 車種別自動車保有台数	16
6 エネルギー	17
第4章 排出量の現況・将来予測	
1 排出量の現況	18
2 排出量の将来予測	21
3 削減目標の検討	24
第5章 温暖化対策の具体的な取組み	
1 長岡京市の8つの取組み	28
第6章 計画の推進	
1 推進体制	38
2 計画の進行管理と見直し	39
3 計画の周知	39
4 計画策定における協働	40